

ユリの木



愛川伝道所牧師 星野正興（第 18 回卒業生）

農伝のキャンパスには色々な木が生えている。その中の一つに、ユリの木がある。私が学生の頃、もう生えていた。まだあまり大きくなかったが、カナダより帰国して 30 年ぶりに行った時には、もうかなりの巨木になっていた。2 本のユリの木が、農場を睥睨（へいげい）している。聞くとところによると、この木はカナダの木の末裔（えいぎ）だという。カナダから日野へ、そしてその子どもの木が今の農伝に植えられたとのこと。たぶんストーン先生のゆかりの木ではないだろうか。

ユリの木の学名は「リリオデンドロン チュリプフェラ」、即ち「ユリの花がチューリップ状に咲く木」の意である。日本名は半纏木（はんてんぼく）。葉の形が半纏の形をしているからだそうだ。学名が示すように、毎年白い花がたくさん咲く。しかし、その花は上に向かって咲くので、なかなか人の目には触れない。花が咲いたあと種をつけるが、その種には羽が生えていて、風に乗って遠くまで運ばれる。その種は、時には 500 メートル以上も飛び、そこに着地して芽を出す。

農伝の農場を管理していた頃（今から 30 年以上昔）、その実を集めてたくさんの苗を作った。それを売って農場の収入にしたことがあった。その孫木がきつと育っていることであろう。ただ成長が早く、すぐに大きくなるので、都会の教会ではきつと邪魔になったと思う。

ユリの木は中国が原産地であるが、A・ストーン初代校長の出身地カナダにも多く見られる木である。カナダの風土に合っているのだろうか。日本に



冬でも、咲いた花の跡を見ることができる。

も数万年前まで山野に自生していたが、気候変動によって減ってしまったという。でも移植すれば付くのであるから、今は日本でも充分に育つのである。

ユリの木は色々な用途がある。材質は軽いので細工もしやすい。家具にもなる。でも一番の用途は、なんといっても観賞用であろう。花が咲いたら、その枝を手折ってその白い可憐な花を眺めるのである。じつと見てみると、気品のようなものを感じる。

しかし、あまりにも大きくなり過ぎるので、育ってから「植えなければよかった」と後悔する。やっぱり、カナダのような広い国に合った木かもしれない。農伝では農業実習の後、ユリの木の下でよく相撲をとったものである。この木から採った苗が、ストーン先生縁故の地野尻湖畔の町の公園で、「ストーン宣教師記念碑」の横に植わっている。

附記：お茶について書いてほしいということだが、お茶の木は確か私が農伝を辞めて、農村伝道に復帰する直前（1998 年頃）に植えたと思う。品種はヤブキタだったかと思う。場所はユリの木の傍、昔、農場実習の前に集った所である。そこでみんなで祈り、その日の作業内容を聞いてから各分野に散っていった。その場所が荒れ果てていたので、お茶畑としたのだった。このお茶畑は元肥不足で木が矮化（わいか）したまま大きくなり、失敗作の一つである。お茶の木は随分肥料がいるものだ、ということの後で知ったものだ。

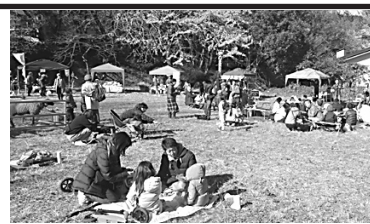
茶摘みを 2、3 度やっただろうか。あまり収穫は挙げられなかった。ただ、お茶の木には 1、2 月頃、メジロが南下してきて花の蜜を吸う。それを見るのが楽しみであった。「茶の花忌」とはキリスト者詩人、八木重吉の命日のこと。今でも南多摩境村（現町田市）の実家の墓地は、このお茶の木に囲まれている。



農村伝道神学校のユリの木（冬）。

♪ 2019 年秋のイベント、ご報告 ♪

*右の写真は「まちだ里のマルシェ」の様子。ご報告は右下に。



小田原教会フリー マーケット“あごら”

11月4日（月・祝）

とりがた
鳥潟紘一（2年生）



小田原教会「あごら」にて、農伝後援会の出店に参加しました。広場ではカレーやケバブ、焼き鳥やビールが売られ、小田原教会に関わる人たちの和やかな交流の場となっているように見えました。農伝コーナーでは、島しづ子先生の本に興味を持たれる方が結構いらっしゃったようです。農伝周辺の昔の様子をお話し下さる方もいたり、少し遠いけれど農伝に関心を持って下さる方々と出会うことができました。

子どもには小さな竹の笛が人気で、一つ一つ色や形が微妙に違うのを、一所懸命悩み、選んでいたのがかわいかったです。数百円のちっちゃい笛に悩む真剣さを、僕はどこかに置いてきてしまったようです。それより向こう側の生ビールが気になってしょうがない。でも少し寒いからやめておこうか、ああ爛酒飲みてえな、と、かつての少年は年齢を重ねました。普段より支えて下さっている後援会の活動に学生として参加でき、ありがたく思います。

竜ヶ崎教会 オートム フェスティバル

11月10日（日）

横内みのり（後援会
ボランティア）



飯塚拓也牧師の友人のクラウンと楽しいひととき。

売り子ボランティアとして、初めて参加しました。おいしい匂いとあたたかな雰囲気の中、こども園入口の「農村伝道神学校のお店」に子どもたちが来てくれ、竹笛やけん玉に興味がある様子で、しばらく一緒にお話しをしながら遊びました。

小さな十字架も売っていたのですが、飾るものだからと慎重に選びにきた子どもたちもあり、目の前で焼きそばが食べたいと思っていた私は反省しつつ、また、楽しみな気持ちでたくさんの催し物を見に出かけました。そこで、沖縄の貝殻をデコレーションした蝋燭に惹かれ、“おすすめの平和の蝋燭”を買いました。子どもたちが平和と言ってお店番をしている姿に、改めて平和とはなんだろうと考えさせられました。

高座渋谷教会 バザー

11月23日（土・祝）

三宮千枝（後援会実務
会委員）
画／金斗鉾



例年のように、バザーに参加させていただきました。毎年農村伝道神学校のためにコーナーを作ってください、とても温かく受け入れてくださいます。前々校長の君島牧師をはじめ、皆さんのとても明るく楽しい雰囲気の中で、あっという間に時間が経ってしまいます。手作りの「ぎんなんごはん」やお惣菜、販売の品々にも掘り出し物がいっぱいです。農伝グッズも興味をもってご購入くださり、感謝です。

生田教会バザー&

11月23日（土・祝）

まちだ里のマルシェ

11月30日（土）

よして
松本吉氏光（2年生）



生田教会バザーにて。

生田教会では、毎年秋にバザーを開催しています。地域に開かれた教会を目指し、バザーもその一環となっています。1階はカレー、手打ち蕎麦実演など、食事がメイン。子どもたちもたくさん来てくれました。こえだ会（生田教会にて近所の親子たちの交流の場として活動）の出品、こどもの教会のゲームなど賑わいの声が聞こえてきます。

2階はフリマ出店と展示コーナー。日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみの活動紹介、現在も続いている原発事故の影響についての報告がありました。盛況のうちに終え、収益の一部は地域の施設、東北震災支援に献金することができました。

まちだ里のマルシェは毎年2回（春秋）、農伝の草のグラウンドで開催されます。5回目を迎え、農伝後援会も参加。竹製品、銀杏、木工細工、農伝茶の販売、農伝の農業実習から始まったクリスマスリースのワークショップを行いました。この催しは、町田市内の農業、食品、工芸の仕事に携わる方などで始まり、地域の人たちの出会いと交流の場になっています。「町田保育の会こどもの家ばんだ」や「野津田里山を守る会里山の家」の出店参加もあり、たくさんの人が足を運んでくださいました。

今年は春を探しに 農伝へ 来ませんか

古川力也（後援会実務会委員）



「今年は春が早そう！」の声があります。冬がその役目を十分果たした上での早い春なら嬉しいのですが、皆様の地域ではいかがでしょうか。この後援会だより120号が皆様のお手元に届くころにはきっと、農伝は春真っ盛りだと思います。でもその前に、町田市野津田の里山で、農伝の春の訪れは突然のようにやってきます。2月の後半に農場に立つと、フッと春の風を感じる時があります。そんな時、「そうだ！ 栗畑の菜の花は？」と思い出して行ってみると、もう満開に近い一面の黄色、それは見事な菜の花畑です。ミツバチと共に花粉や花の香りにまみれての菜の花摘みを、ぜひ体験してください。またこの菜の花に気づくころ、陽だまりのモヤヘツとした枯れ葉を分けて、青々とした力強いセリの芽が顔を出しています。それまで気がつかなかったセリがあたり一面に芽を出し、この陽だまりも春真っ盛りだったことに気がつきます。菜の花は2～3月中頃まで、セリは4月中頃まででしょうか。ぜひお出かけください。

菜の花の穂先がかんざしのように菜種をつけ始める3月下旬、タケノコが土を押し上げます。

竹林をそっと歩くと、足の裏に地面がコツンと当たります。まだ土の上には芽を出していませんが、明日の朝には10センチほども顔を出すタケノコの子です。出始めたタケノコは約1か月間、竹林はタケノコ掘りの人を集めて大賑わいとなります。このころになると、ノビル、ミツバ、ヨモギ、ニラ、ミズ、四つ葉のクローバー、バッタ、カマキリ、テントウムシなどなど、もう農伝は自然の大合唱が始まり、夏から秋へと止めどなく続きます。こんな農伝の春、それぞれの春をお探しくささい。絶滅危惧種のキンランも見られるかもしれませんよ。散策においでの方は、農伝事務所にお声をおかけください。また、菜の花摘みやタケノコ掘りなど収穫は有料となりますが、個人でもグループでもどうぞ学校へお申込みください。きっと素晴らしい発見があると思います。



ビワの葉摘みとビワの葉茶作りを体験しませんか



ビワの葉（左）を摘んで、洗って汚れを落とします。



天日干しすれば、ビワの葉茶の完成！
ビワの写真／上杉理絵（4年生）

2019年度 農村伝道神学校後援会会計報告

2019年10月31日～2020年1月31日（ ）内の数字は回数で、金額はその合計です。

後援会献金（団体）		後援会献金（個人）	
阿佐谷東教会 10,000	シオンデー委員会 50,000	狩野登美子 5,000	宗宮 進 3,000
生田教会バザー委員会 20,000	志布志教会 3,000	川島 堅二 5,000	高井 好子 10,000
いずみシオン教会 20,000	下関西教会 5,000	川嶋 伸子 10,000	瀧澤佐和子 2,000
うふざと伝道所 3,000	城西教会 14,000	川谷 恵子 5,000	丹波望・澄江 10,000
大阪聖和教会 8,350	女子学院 20,000	川満 キヨ 10,000	月本 昭男 5,000
川崎教会 10,000	信州教会 5,000	河原田美哉子 3,000	定家 修身 3,000
関東学院小学校 20,000	代田教会 10,000	菊地 嘉昭 10,000	寺岡 清 5,000
希望ヶ丘教会 10,000	天満教会 10,000	久世 礼子 2,000	土井 道子 5,000
高座渋谷教会 25,000	東洋英和女学院 30,000	河野 通久 3,000	遠山 こと 100,000
小羊会 20,000	東洋英和女学院中学部高等部母の会 30,000	小手川 到 5,000	中井 清子 5,000
埼玉和光教会 60,000	西千葉教会 10,000	小原 敏 10,000	永井 生子 3,000
在日大韓基督教会堺教会 5,000	日本基督教団南支区 10,000	近藤 清志 10,000	中島 幸人 5,000
札幌富丘教会 10,000	婦人委員会 10,000	佐々木英之助・和子 5,000	長町 昭子 2,000
三元建設株式会社 10,000	野方町教会 10,000	嶋貫 春江 3,000	成田 昭子 3,000
	姫路教会 10,000	清水 美紀 10,000	西岡昌一郎・久美子 10,000
	弘前学院聖愛中学高 5,000	下川恵子、大川恵子、石澤ひろみ、羽根田真理子 10,000	西村保典子 15,000
		庄司 かつ子 5,000	西山美津子 5,000
		世古 敬子 3,000	野崎 典子 5,000
			八田満千子 5,000
			早川三南子 5,000
			土方満喜子 5,000
			平賀敏子・敏和 5,000
			福島 一夫 30,000
			藤原一二三 3,000
			古川 力也 10,000
			星野 昌子 10,000
			保田 茂 3,000
			牧村元太郎 10,000
			増田 陽一 30,000
			増田久美子 2,000
			松井 柳奈枝 5,000
			松島 敬三 10,000
			松田 陽子 10,000
			水村 スエ 10,000
			向井 希夫 10,000
			望月るり子 3,000
			安田 茂 3,000
			柳 和吉 3,000
			柳田 雅江 10,000
			柳田 緑映 10,000
			ロバート&圭子ウィツ

トマー 30,000 (2)
若杉 常子 5,000
渡辺 利彦 3,000
合計 69 件
金額 564,000

記念日他献金 (団体)

愛川伝道所 20,000
愛隣教会 10,000
青戸教会 5,000
青森戸山教会 5,000
浅草北部教会 10,000
旭川六条教会 10,000
安食教会 10,000
荒川教会 3,000
生田教会 82,000 (2)
生田教会 カナの会 10,000
いずみ愛泉教会 5,000
泉北梅教会 10,000
伊勢原教会 5,000
市川三本松教会 10,000
一関教会 5,000
稲城教会 5,000
上田新参町教会 10,000
牛久教会 5,000
浦安教会 5,000
浦和東教会 10,000
大泉教会 15,000
大泉ベテル教会 5,000
大塚平安教会 10,000
大野教会 3,000
大宮教会 10,000
大牟田正山町教会 30,300
岡崎教会 5,000
奥中山教会 15,630
加古川東教会 5,000
蒲田教会 10,000
上大岡教会 10,000
上星川教会 10,000
刈谷教会 20,000
軽井沢南教会 1,000
川崎教会 445
砧教会 5,000
城崎教会 3,000
経堂緑岡教会 20,000
熊本白川教会 10,000
久米田教会 3,000
倉敷教会 5,000
久里浜教会 5,000
甲子園教会 5,000
神戸北教会 3,000

神戸教会 10,000
甲山教会 5,000
御器所教会 10,000
国分寺教会 10,000
小倉日明教会 4,000
五所川原教会 5,000
小牧教会 3,000
駒場エデン教会 10,000
小諸教会 15,000
在日大韓基督教教会 豊橋教会 10,000
佐倉教会 3,000
佐敷教会 シャロンの会 3,000
さふらん幼稚園 20,000
狭山教会 5,000
三本木教会 5,000
信濃町教会 100,000
信濃村教会 5,000
新生教会 5,000
新生伝道所 3,000
新丸子教会 5,000
須賀川教会 10,000
杉並教会 5,000
須坂教会 3,000
周防教会 38,500
聖峰教会 5,000
千厩小羊幼稚園・こいつじ園 5,000
仙台五橋教会 33,443
高石教会 10,000
高槻教会 5,000
滝川二の坂教会 5,000
立川教会 5,000
田原古胡伝道所 5,000
玉川教会 30,000
千城台教会 3,000
調布教会 10,000
調布柴崎伝道所 5,000
茅ヶ崎平和教会 10,000
千代田教会 10,000
塚口教会 10,000
鶴岡教会 5,000
鶴川北教会 30,000
鶴川教会 5,000
鶴川シオン幼稚園 50,000
手稲はこぶね教会 2,000
田園江田教会 20,000
田瀬教会 5,000
天王台伝道所 2,000

東京都民教会 10,000
東京府中教会 3,000
東洋英和女学院小学部母の会 40,000
遠野教会 5,000
所沢みくに教会 5,000
利別教会 5,000
豊島岡教会 5,000
栞尾教会 5,000
取手伝道所 5,000
長崎銀野町教会 10,000
永山教会 30,000
名古屋堀川伝道所 10,000
成瀬が丘教会 5,000
鳴海教会 5,000
新潟教会 5,000
新津教会 1,000
西神戸教会 5,000
西宮公会教会 5,000
西都教会 5,000
二宮教会 10,000
日本キリスト教団東京教区西南支区婦人部 10,000
日本基督教団東京教区伝道部婦人委員会 10,000
日本基督教団東京教区東支区婦人委員会 10,000
日本聾話学校 23,000
野田教会 5,000
野辺地教会 3,000
野幌教会 5,000
八丈島教会 3,000
波浮教会 3,000
原町田教会 30,000
半田教会 10,000
東梅田教会 10,000
東戸塚教会 5,000
東長崎ウエスレー教会 5,000
東中通教会 5,000
久居新生教会 ナルドの会 5,000
聖ヶ丘教会 20,000
日土教会 10,000
ひばりが丘教会 3,000
姫路和光教会 10,000
百人町教会 5,000
平塚中原教会 10,000
福知山教会 3,000
藤沢大庭教会 5,000
復活之キリスト教会 10,000
船越教会 20,000

本多記念教会 10,000
真駒内教会 3,000
松崎教会 10,000
松沢教会 3,000
松戸教会 5,000
松山教会 5,000
まぶね教会 4,000
三重教会 5,000
御影教会 10,000
三崎町教会 130,000 (2)
水元教会 10,000
宮古教会 5,000
武蔵野扶桑教会 5,000
目白町教会 5,000
山都教会 4,000
横須賀学院 5,000
横浜上倉田教会 5,000
横浜菊名教会 20,000
横浜本郷台教会 30,000
四街道教会 5,000
四谷新生教会 10,000
代々木教会 10,000
林間つきみ野教会 5,000
合計 162 件
金額 1,723,318

記念日他献金 (個人)

浅野 直人 5,000
新井堅司・和子 3,000
伊賀イソ子 3,000
石井 光子 5,000
石沢 陽子 5,000
石田 恵子 3,000
井田 すみ 5,000
伊藤 永子 5,000
稲益久仁子 3,000
大養 光博 3,000
今田 澄 3,000
岩崎 和子 5,000
岩間美佐子 3,000
上地 武 3,000
上西知子・哲雄 3,000
上野 節子 5,000
氏原 淳一 10,000
浦部 昭一 3,000
榎本 栄次 5,000
江原進・浩子 10,000
大久保洋子 10,000
大谷 遼子 20,000
織田 信行 5,000
角田 文恵 1,000
鹿島 正安 2,500
金木 絹江 5,000
樺澤 幸雄 3,000

兼重八重子 1,000
神武 政枝 1,000
河田 恵 2,000
北澤 廣子 5,000
木下 良子 5,000
吉良 保子 10,000 (2)
久保 博夫 3,000
熊谷 トキ 3,000
越石 利明 5,000
小林利明・恒子 4,000
斉藤 一男 5,000
齋藤 和子 5,000
斎藤 純子 10,000
斉藤小百合 5,000
坂口千恵子 10,000
坂西千鶴子 5,000
鷺 美恵子 5,000
笹尾 伸子 5,000
佐々木英之助・和子 5,000
佐々木ちじゑ 2,000
佐藤 仁 5,000
佐藤 節男 10,000
佐藤かほる 2,000
清水喜平・幸江 5,000
下川 恵子 5,000
菅野百合子 3,000
杉船 紀平 2,000
芹野 俊助 2,000
平良 修 2,000
高倉 謙次 5,000
高谷 三郎 3,000
竹内 忠美 3,000
伊達 洗次 5,000
田中 嘉代 5,000
田辺 信子 3,000
塚本 久子 10,000
土屋 淑子 2,000
津布楽幸八 5,000
寺岡 清 3,000
刀棚 堯介 5,000
豊田 江美 100,000
中井龍太郎 5,000
中江 禮子 10,000
長川 操 10,000
仲里佐代子・朝治 5,000
長島 和彦 5,000
中野 昭子 10,000
中野 房子 3,000
中村 一義 10,000
中村 正俊 3,000
中村まさ代 5,000
成田真理理 2,000
仁木 達雄 1,000
仁木美千穂 500
野本 良枝 30,000

長谷川吉男 3,000
服部栄・圭子 5,000
原田 和子 3,000
原田 敏幸 2,000
平本 順子 10,000
福澤益代 5,000
福島一夫 10,000
福島恒雄・幸子 10,000
麓 元子 3,000
古橋克己・ふさ子 10,000
星 和夫 5,000
星野 浩子 30,000
堀口美都穂 2,000
堀間 滋明 3,000
前地 洋美 5,000
牧野 信次 10,000
増田 陽一 40,000
松尾 初代 5,000
馬淵ゆきこ 50,000
三上 節子 2,000
三橋 鏡子 3,000
三宅 寛幸 10,000
宮島 星子 5,000
宮嶋 裕子 5,000
宮田 光雄 5,000
宮本 曼祐 5,000
最上 光宏 3,000
持田由美子 5,000
元井 節子 3,000
森 節子 2,000
矢沢幸吉・照子 10,000
安井 牧子 2,000
安永 直美 5,000
山下八重子 5,000
山村恵美子 5,000
横田 幸子 3,000
横山 一乃 5,000
吉川はるみ 2,000
吉田純一・裕美 5,000
吉村 直子 1,000
匿名 5,000
合計 124 件
金額 824,000

ひとつぶ献金

荻窪教会 64,300
まぶね教会 10,800
合計 2 件
金額 75,100

事務局だより

◇ 2019 年度は 70 周年を記念する年であったと同時に、これまでの歴史を支えてこられた方を多く天に送った年となっていました。雨宮栄一先生 (8 月 26 日)、國安敬二先生 (10 月 26 日)、飯塚比呂子先生 (1 月 10 日)、現職のシオン幼稚園園長であった本田栄一先生です (2 月 10 日)。農伝の一番大変なときの重荷を担ってくださった方々です。また今年は 70 周年の募金に加わり、後援会献金と維持献金とともに集まっているものの、肝心の経常経費を支える後援会献金は苦戦を強いられています。せめて年間 800 万円をわりこまない形で支えたいと願っています。3 月 7 日神奈川のまぶね教会での農

伝支援コンサートでも強くご支援を訴えたいところ新型ウィルスを懸念し延期となりました。今年度は 4 名の卒業生を送り、この春は 3 名の新入生を迎えます。神学校というところは学生の学費だけで経費を賄えません。全国の教会現場を支える宣教者を生み出すために、多額の経費がかかることをご理解ください。カトリック教会や他の教派では、生活費も含めて全部教派持ちで神学校が運営されているところもあるくらいです。そういう点で「わたしについてきなさい」というイエスの招きに応えたベトロたちのように、網を捨て、この世の職を捨てて神学校で学びを始める神学生たちのために、全国からぜひ支援と祈りを寄せていただけると幸いです。(実務会委員) 小海 基

2019 年度後援会会計報告

2019 年 4 月 1 日～2020 年 1 月 31 日現在

収 入 (献金・他)					前年同 期比 (%)
献金区分	2019 年度 (4 月～1 月)		前年度同期		
	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	
後 援 会 費 (団体)	57	1,167,257	60	1,125,512	104%
〃 (個人)	160	1,204,600	217	1,942,400	62%
記念日他献金 (団体)	205	2,474,103	275	2,570,058	96%
〃 (個人)	197	1,314,000	167	2,123,470	62%
ひとつぶ献金 (団体)	23	840,300	21	800,500	105%
グッズ / コンサート		282,320		257,850	109%
合 計	642	7,282,580	740	8,819,790	83%

発行 農 村 伝 道 神 学 校 後 援 会
会 長 島 しづ子
事務局長 長谷川りゑ子

〒195-0063 東京都町田市野津田町 2024
TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711
E - メール : noden@pony.ocn.ne.jp
ホームページ : <https://noden.ac.jp/>
振替番号 00120-6-24418